

エレミヤ書 (ירמיהו) エレミヤフ (*Yirmeyahu*)

Jeremiah = "whom Jehovah has appointed

神が指名した人

バビロニアに行ったことはない。しかしエジプトに

泣きの預言者

結婚しなかった

この書は年代順ではない

エレミヤ書 3 大否定

契約の箱 3 : 1 6

ダビデの家系 2 2 : 2 4 - 3 0

モーセの契約 3 1 : 3 1 - 3 3

1:2 このエレミヤに【主】のことばがあった。ユダの王、アモンの子ヨシヤの時代、その治世の第十三年のことである。

偶像礼拝の後に主に立ち返った王の時代にエレミヤが立てられた。

1:5 「わたしは、あなたを胎内に形造る前からあなたを知り、あなたが母の胎を出る前からあなたを聖別し、国々への預言者と定めていた。」

1:6 私は言った。「ああ、【神】、主よ、ご覧ください。私はまだ若くて、どう語ってよいか分かりません。」

1:7 【主】は私に言われた。「まだ若い、と言うな。わたしがあなたを遣わすすべてのところへ行き、わたしがあなたに命じるすべてのことを語れ。」

1:8 彼らの顔を恐れるな。わたしがあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ。——【主】のことば。」

1:9 そのとき【主】は御手を伸ばし、私の口に触れられた。【主】は私に言われた。「見よ、わたしは、わたしのことばをあなたの口に与えた。」

1:10 見なさい。わたしは今日、あなたを諸国の民と王国の上に任命する。引き抜き、引き倒し、滅ぼし、壊し、建て、また植えるために。」

1:11 【主】のことばが私にあった。「エレミヤ、あなたは何をみているのか。」私は言った。「アーモンドの枝をみています。

アーモンド=8247. shaqed 4回▶

アーモンドの枝=@ 「目をさまし見張る」の意味がある

1:16 わたしは、この地の全住民の悪に対してことごとくさばきを下さす。彼らがわたしを捨てて、ほかの神々に犠牲を供え、自分の手で造った物を**拝んだ**からだ。

拝んだ=シャハー◀ 7812. shachah (חנח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)拝んだ

1:17 さあ、あなたは腰に帯を締めて立ち上がり、わたしがあなたに命じるすべてのことを語れ。彼らの顔におびえるな。さもないと、わたしがあなたを彼らの顔の前でおびえさせる。

1:18 見よ。わたしは今日、あなたを全地に対して、ユダの王たち、首長たち、祭司たち、民衆に対して要塞の町、鉄の柱、青銅の城壁とする。

1:19 彼らはあなたと戦っても、あなたに勝てない。わたしがあなたとともにいて、——【主】のことば——あなたを救い出すからだ。」

3:2 目を上げて裸の丘を見よ。あなたが共寝しなかったところがどこにあるか。荒野のアラビア人がするように、あなたは道端で相手を待って座り込み、淫行と悪行によって、この地を汚した。

@ (スティーブンス・栄子の解説によると) 当時バアルに捧げる行

為として道端で淫行をした。(ただし子の解釈は疑問)

3:3 それで大雨はとどめられ、後の雨はなかった。それでも、あなたは遊女の額をして、恥じることを拒んでいる。

3:4 今でもあなたは、わたしにこう呼びかけているではないか。「父よ」、あなたは私の若いころの恋人です。

@昔のヘブル式の習慣で妻が夫を父と呼ぶ

3:15 また、あなたがたに、わたしの心にかなう牧者たちを与える。彼らは知識と判断力をもってあなたがたを育てるだろう。

3:16 あなたがたが地が増えて多くの子を生むとき、その日には——【主】のことば——人々はもう、【主】の契約の箱について語ることもなく、それが心に上ることもない。彼らがそれを思い出すことも、調べることもなく、それが再び作られることもない。

@契約の箱の重要性を否定し、エルサレムが主の御座となる

3:17 そのとき、エルサレムは【主】の御座と呼ばれ、万国の民はこの御座、【主】の名のあるエルサレムに集められ、彼らは二度と頑なな悪い心のままに歩むことはない。

3:18 その日、ユダの家はイスラエルの家に加わり、彼らはともどもに、北の国から、わたしが彼らの先祖に受け継がせた地に帰って来る。

3:19 わたしは思っていた。どのようにして、あなたを息子たちの中に入れ、あなたに慕わしい地を与えようかと。国々のうちで最も美しいゆずりの地を。また、あなたがわたしを父と呼び、わたしに従って、もう離れないと思っていた。

@主を父と呼ぶ

4:2 また、あなたが真実と公正と義によって『【主】は生きておられる』と誓うなら、国々は主によって互いに**祝福し合い**、互いに主を**誇りとする**。」

祝福する＝バラク・1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

誇りとする＝ハラル◀ 1984. halal (הלל)165 回▶(源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV) ...glory (改)、主によって誇り合う。」

エレ 4:30 踏みにじられた女よ、あなたはいったい何をしているのか。緋の衣をまとい、金の飾りで身を飾りたて、目を塗って大きく見せたりして。美しく見せても無駄だ。恋人たちはあなたを嫌い、あなたのいのちを取ろうとしている。

5:8 彼らは、肥え太ってさかりのついた馬のように、それぞれ隣の妻を慕っていなく。

@食欲を制できなければ情欲も制できない。

5:18 しかし、その日にも——【主】のことば——わたしはあなたがたを滅ぼし尽くすことはない。

(改 4 の PC 版に欠損)

5:19 『われわれの神、主は、何の報いとして、これらすべてのことを私たちにしたのか』と尋ねられたら、あなたは彼らにこう言え。『あなたがたが、わたしを捨て、自分の地で異国の神々に仕えたように、あなたがたは自分の地ではない地で、他国の人に仕えるようになる。』

5:24 彼らは心の中でさえこう言わなかった。『さあ、私たちの神、【主】を恐れよう。主は大雨を、**初めの雨**と**後の雨**を、時にかなって与え、刈り入れのために定められた数週を守ってくださる』と。

初めの雨と後の雨=(改 2)先の雨と後の雨

秋の雨、春の雨と訳される場合があるが、それも正しい。原語ではその区別はない。

初めの雨= ge šem wə yō reh (גֶּשֶׁם)(וִירֵה) 初めの雨の雨

と後の雨= ū·mal·qō·wōš (וּמַלְקוֹשׁ) のちの雨

雨= ◀ 1653. geshem 35 回▶ 初めの雨、後の雨という言葉の中に雨が含まれているが、geshem が入っている

初めの雨= ◀ 3138. yoreh 3 回▶ 初めの雨、秋の雨 (申 11:14)(エレミヤ 5:24)(ホセア 6:3)

後の雨= ◀ 4456. malqosh 8 回▶ 後の雨、春の雨

ヨエ 2:23 シオンの子らよ。あなたがたの神、【主】にあつて、楽しみ喜べ。主は、義のわざとして、初めの雨を与え、かつてのように、あなたがたに大雨を降らせ、初めの雨と後の雨を降らせてくださる。

ゼカ 10:1 【主】に雨を求めよ、後の雨の時に。【主】は稲光を造り、大雨を人々に、野の草をすべての人に下さる。

6:14 彼らはわたしの民の傷をいいかげんに癒やし、平安がないのに、『平安だ、平安だ』と言っている。

6:16 【主】はこう言われる。「道の分かれ目に立って見渡せ。いにしえからの通り道、幸いの道はどれであるかを尋ね、それに歩いて、たましいに安らぎを見出せ。彼らは『私たちは歩まない』と言った。

道の分かれ目=derekim(複数形)= ◀ 1870. derek 706 回▶ 道、旅、距離、や

り方

いにしえからの=◀(N) 5769. olam 438 回▶永遠、永久、(多くの場合永遠と訳される)。昔からの(Ge 6:3)

単に古い道(過去)というニュアンスだけでなく、未来をも含む、変わらない道。

ですから、「いにしえの道を尋ねる」という言葉から、伝統の大切さを訴えることもできるでしょう、

すなわち、説教、弟子訓練、祈り、朗読の大切さ、「時代が変わっても、大切な事はたくさんある。」等。

それは良い教えではあるが、単に伝統を大切にするような後ろ向きの姿勢であってはならない。

未来永遠に続く事柄を視野に入れて、御国の視点で見ていく必要があります。

@ちなみに。創世記 6 : 3 と : 4 は同じ単語が使われている。

創世記 6:3 そこで、【主】は言われた。「わたしの霊は、人のうちに永久にとどまることはない。人は肉にすぎないからだ。だから、人の齢は百二十年にしよう。」

創世記 6:4 神の子らが人の娘たちのところに入り、彼らに子ができたそのころ、またその後も、ネフィリムが地にいた。彼らは昔からの勇士であり、名のある者たちであった。

通り道=◀ 5410. nathiyb 26 回▶小道、イスラエルの団体 Netivyah (נתיביה) ネットィブヤ(主の道)の元の言葉

幸いの=hat towb (定冠詞付) ◀ 2896. towb 562 回▶良い

道= (単数) ◀ 1870. derek 706 回▶道、旅、距離、やり方

6章 16節の意味は

「道々を見渡して、永遠の小道、the 良い道を希求し(Shaal)、それを歩みなさい。」

@リニューアルがあれば異言が必要無くなるわけではない。

6:17 わたしは、あなたがたの上に見張りを立て、『角笛の音に注意せよ』と命じたのに、彼らは『注意しない』と言った。

7:2 「【主】の宮の門に立ち、そこでこのことばを叫べ。『【主】を礼拝するために、これらの門に入るすべてのユダの人々よ、【主】のことばを聞け。

礼拝する=シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改4) 礼拝する

7:10 そして、わたしの名がつけられているこの宮の、わたしの前にやって来て立ち、「私たちは救われている」と言うが、それは、これらすべての忌み嫌うべきことをするためか。

@未信者は自分は救われていると言う。

7:16 あなたは、この民のために祈ってはならない。彼らのために叫んだり、祈りをささげたりしてはならない。わたしにとりなしをしてはならない。わたしはあなたの願いを聞かないからだ。

祈っては=◀(V) 6419. palal 84回▶祈る、とりなす。元々の意味は「介入する」

エレ 7:16 あなたは、この民のために祈ってはならない。彼らのために叫んだり、祈りをささげたりしてはならない。わたしにとりなしをしてはならない。わたしはあなたの願いを聞かないからだ。

祈っては=パラル◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回▶(V)干渉する、とりなしする、祈る

祈りをささげて=テヒラ◀ 8605. tephillah ▶

とりなしをして=◀ 6293.(פָּגַע) paga 46 回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす(現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

7:18 子どもたちは薪を集め、父たちは火をたき、女たちは麦粉をこねて『天の女王』のための供えのパン菓子を作り、また、ほかの神々に注ぎのぶどう酒を注いで、わたしの怒りを引き起こそうとしている。。

エレミヤ 44:17 私たちは、私たちの口から出たことばをみな必ず行って、私たちも父祖たちも、私たちの王たちも首長たちも、ユダの町々やエルサレムの通りで行っていたように、天の女王に犠牲を供え、それに注ぎのぶどう酒を注ぎたい。私たちはそのとき、パンに満ち足りて幸せて、わざわざにあわなかった。

8:2 それらを、彼らが愛し、仕え、従い、伺いを立て、**拝んだ**日や月や天の万象の前にさらす。それらは集められることなく、葬られることもなく、地の面の肥やしとなる。

拝んだ＝シャハー◀ 7812. shachah (שַׁחַח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4) 拝んだ

9:23 — 【主】はこう言われる— 知恵ある者は自分の知恵を**誇る**な。力ある者は自分の力を**誇る**な。富ある者は自分の富を**誇る**な。

9:24 **誇る**者は、ただ、これを**誇れ**。悟りを得て、わたしを知っていることを。わたしは【主】であり、地に恵みと公正と正義を行う者であるからだ。まことに、わたしはこれらのことを**喜ぶ**。 — 【主】のことば。』

誇る＝ハラル◀ 1984. halal (הָלַל) 165回 ▶ (源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

喜ぶ＝◀ 2654.(צַחַץ) chaphets 75回 ▶ to delight in

10:2 「【主】はこう言われる。諸国の道を見習うな。天のしるしにうろたえるな。諸国がそれらにうろたえても。

10:5 それは、きゅうり畑のかかしのようで、ものも言えず、歩けないので、運んでやらなければならない。そんなものを恐れるな。害になることも益にな

ることもしないからだ。」

10:10 しかし、【主】はまことの神、生ける神、とこしえの王。その御怒りに地は震え、その憤りに国々は耐えられない。

10:11 「あなたがたは、彼らにこう言え。『天と地を造らなかった神々は、地からも、この天の下からも滅びる』と。」

@この11節はアラム語で記されている。

エレ 11:14 あなたは、この民のために祈ってはならない。彼らのために叫んだり、祈りをささげたりしてはならない。彼らがわざわいであって、わたしを呼び求めても、わたしは聞かないからだ。

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

祈ってはならない。=パラル

祈りをささげたりしては=テヒラ

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

12:5 「あなたは徒歩の者と競走して疲れるのに、どうして馬と走り競うことができるだろうか。平穏な地で安心して過ごしているのに、どうしてヨルダンの密林で過ごせるだろうか。

13:10 わたしのことばに聞くことを拒み、その頑なな心のままに、ほかの神々に従って歩んで、それらに仕え、それらを**拝む**この悪しき民は、何の役にも立たないこの帯のようになる。

拝む=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、

礼をする

(NAS) bow down (KJV) worship (INT) bow (改4) 拝む

13:11 帯が人の腰に着けられるように、わたしはイスラエルの全家とユダの全家をわたしに着けた——【主】のことば——。それは、彼らがわたしの民となり、名声となり、**栄誉**となり、**栄え**となるためだった。しかし彼らはわたしに聞き従わなかったのだ。

@神が人間を創造した目的は主の栄光を表すため。

@私達は賛美をするために作られた。

栄誉=◀ 8416. tehillah (תְּהִלָּה)57回▶ 賛美、賛美の歌

栄え=◀ 8597. tipharah 51回▶ Definition: beauty, glory

13:12 あなたは彼らにこのことばを伝えよ。『イスラエルの神、【主】はこう言われる。**酒壺**には**酒**が満たされる。』彼らがあなたに『酒壺に酒が満たされることくらい、分かりきっているではないか』と言ったなら、

酒壺 =◀ 5035. nebel 38回▶ =皮、皮袋(水筒) =多くは「琴」と訳されることば

酒 =◀ 3196. yayin 141回▶ ワイン

13:18 「王と**王母**に告げよ。『低い座に着け。あなたがたの頭から、輝かしい冠が落ちたから。』

王母=◀ 1377. gebirah 6回▶ lady, queen 王妃 翻訳は (改2)王母、(KJV)はどの箇所も常に queen

王妃及び女王という言葉は別にある。「◀ 4436. malkah 35回▶ 女王、王妃」ただし、これらは、外国の女王(シェバ)、王妃(エステル)のみです。エルサレムのマルハ(מלחה)とは異なるようだ。

14:11 【主】は私に言われた。「この民のために幸いを祈ってはならない。

祈って=◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回▶(V)干渉する、とりなしする、祈る

14:14 【主】は私に言われた。「あの預言者たちは、わたしの名によって偽りを預言している。わたしは彼らを遣わしたこともなく、彼らに命じたこともなく、語ったこともない。彼らは、偽りの幻と、空しい占いと、自分の心の幻想を、あなたがたに預言しているのだ。

偽りの=◀ 8267. sheqer (שָׁקַר) 113 回▶ (N) いつわり、失望、欺き

幻=◀ 2377. chazon (חָזֶן) 35 回▶ 幻

むなしい=◀ 457. elil (אֵלִיל) 20 回▶(A) 不十分な、無価値の (N)偶像

偶像という単語は他にもある ◀ 6459. pesel (פֶּסֶל) 30 回▶(N)偶像、イメージ (ほとんど偶像の意味)

占い=◀ 7081. qesem (קֶסֶם) 11 回▶ 占い

15:1 【主】は私に言われた。「たとえモーセとサムエルがわたしの前に立っても、わたしの心はこの民に向かわない。この民をわたしの前から追い出し、立ち去らせよ。

15:10 ああ、悲しいことだ。私の母が私を産んだので、私は全地にとって争いの相手、また口論する者となっている。私は貸したことも、借りたこともないのに、皆が私を呪っている。。

@預言者の宿命=みんなに嫌われる

15:11 【主】は言われた。「必ずわたしはあなたを解き放って、幸せにする。必ずわたしは、わがわいの時、苦難の時に、敵があなたにとりなしを頼むようにする。

とりなし=◀ 6293.(פגא) paga 46回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす(現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く(Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3)(1列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

15:18 なぜ、私の痛みはいつまでも続き、私の打ち傷は治らず、癒えようもないのでしょうか。あなたは、私にとって、欺く小川の流れ、当てにならない水のようになられるのですか。」

当てにする=◀ 539. aman 108回▶信じる、確かにする、(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(2サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

16:11 あなたは彼らにこう言え。『あなたがたの先祖がわたしを捨て——【主】のことば——ほかの神々に従い、これに仕え、これを拝み、またわたしを捨て、わたしの律法を守らなかったことだ。

拝み=シャハー◀ 7812. shachah (שחש) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bow down (KJV) worship (INT) bow (改 4) 拝み

16:14 それゆえ、見よ、その時代が来る——【主】のことば——。そのとき、もはや人々は『イスラエルの子らをエジプトの地から連れ上った【主】は生きておられる』と言うことはなく、

16:15 ただ『イスラエルの子らを、北の地から、彼らが散らされたすべての地方から上らせた【主】は生きておられる』と言うようになる。わたしは彼らの先祖に与えた彼らの土地に彼らを帰らせる。

16:16 見よ。わたしは多くの漁夫を遣わして——【主】のことば——彼らを捕まえさせる。それから、わたしは多くの狩人を遣わして、あらゆる山、あらゆる丘、岩の割れ目から彼らを捕らえさせる。

@北の国=ロシア

@世の終わりのロシアからの脱出劇は最初の出エジプトよりも大規模となる。

@漁夫(漁師)=クリスチャン

@(エレミヤ31:2、4)おとめイスラエル

@(イザヤ66:20)全ての国々からおくりものとして

@(エレミヤ31:10)散らしたものが再びあつめ

17:7 【主】に信頼する者に祝福があるように。その人は【主】を頼みとする。

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74

回ほめる(改 4)

17:7 【主】に信頼する者に祝福があるように。その人は【主】を頼みとする。

17:8 その人は、水のほとりに植えられた木。流れのほとりに根を伸ばし、暑さが来ても暑さを知らず、葉は茂って、日照りの年にも心配なく、実を結ぶことをやめない。

17:9 人の心は何よりもねじ曲がっている。それは癒やしがたい。だれが、それを知り尽くすることができるだろうか。

17:10 わたし、【主】が心を探り、心の奥を試し、それぞれその生き方により、行いの実にしたがって報いる。」

17:11 しゃこが自分で産まなかった卵を抱くように、公正によらないで富を得る者がいる。彼の生涯の半ばで、富が彼を置き去りにし、その末は愚か者に終わる。

@しゃこ＝鳥の名前、(KJV)a partridge＝ヤマウズラ(英語からの訳)、
＝一度に20個以上の卵を産む

17:14 「私を癒やしてください、【主】よ。そうすれば、私は癒やされます。私をお救いください。そうすれば、私は救われます。あなたこそ、私の賛美からです。

賛美＝◀ 8416. tehillah (תְּהִלָּה)57回▶ 賛美、賛美の歌

エレ 17:26 ユダの町々やエルサレムの周辺から、ベニヤミンの地やシェフェラから、また山地やネゲブから、全焼のささげ物、いけにえ、穀物のささげ物、乳香を携えて来る者、また感謝のいけにえを携えて来る者が、【主】の宮に来る。

感謝=トダ

KJVのみ「praise(賛美)と訳している」

18:2 「立って、陶器師の家に下れ。そこで、あなたにわたしのことばを聞かせる。」

18:3 私が陶器師の家に下って行くと、見よ、彼はろくろで仕事をしているところだった。

18:4 陶器師が粘土で制作中の器は、彼の手で壊されたが、それは再び、陶器師自身の気に入るほかの器に作り替えられた。

18:5 それから、私に次のような【主】のことばがあった。

18:6 「イスラエルの家よ、わたしがこの陶器師のように、あなたがたにすることはできないだろうか——【主】のことば——。見よ。粘土が陶器師の手の中にあるように、イスラエルの家よ、あなたがたはわたしの手の中にある。

18:7 わたしが、一つの国、一つの王国について、引き抜き、打ち倒し、滅ぼすと言ったそのとき、

18:8 もし、わたしがわざわざを予告したその民が立ち返るなら、わたしは下そうと思っていたわざわざを思い直す。

18:12 しかし、彼らは言う。『いや。私たちは自分の計画にしたがって歩み、それぞれ、頑なで悪い心のままに行います。』

18:15 それなのに、わたしの民はわたしを忘れ、空しいものに犠牲を供える。それらは、わたしの民をその道、いにしえの道でつまづかせ、小道に、まだ整えられていない道に行かせ、

(へ) 私の民を彼らの道でつまづかせる。それは、永遠の道で

その道= ◀ 1870. derek 706回 ▶ 道、旅、距離、やり方

いにしえの=◀(N) 5769. olam 438 回▶永遠、永久、(多くの場合永遠と訳される)。昔からの(Ge 6:3)

単に古い道(過去)というニュアンスだけでなく、未来をも含む、変わらない道。

道=◀ 5410. nathiyb 26 回▶小道

6:16 【主】はこう言われる。「道の分かれ目に立って見渡せ。いにしえからの通り道、幸いの道はどれであるかを尋ね、それに歩いて、たましいに安らぎを見出せ。彼らは『私たちは歩まない』と言った。

18:18 彼らは言った。「さあ、私たちは策をめぐらしてエレミヤを倒そう。祭司から律法が、知恵のある者から助言が、預言者からことばが減び失せることはないはずだから。さあ、舌で彼を打ち、彼のすべてのことばに耳を傾けることがないようにしよう。」

19:11 彼らに言え。『万軍の【主】はこう言われる。陶器師の器が砕かれると、二度と直すことはできない。このように、わたしはこの民と、この都を砕く。人々はトフェトに空き地がないまでに葬る。

20:7 「【主】よ。あなたが私を惑わしたので、私はあなたに惑わされました。あなたは私をつかみ、思いのままにされました。私は一日中笑いものとなり、皆が私を嘲ります。

(共)20:7 主よ、あなたがわたしを惑わし／わたしは惑わされて／あなたに捕らえられました。あなたの勝ちです。わたしは一日中、笑い者にされ／人が皆、わたしを嘲ります。

惑わしたので&惑わされました=◀ 6601. pathah 28 回▶広くする

広げ＝◀ 6601. pathah 28 回▶ 広くする、惑わす、誘惑する、だます、

広げる(Ge9:27)ヤペテの天幕、

Ge9:27 神がヤフェテを広げ、彼がセムの天幕に住むようになれ。カナンは彼らのしもべとなるように。」

誘惑する(Ex22:16)

出 22:16 人が、まだ婚約していない処女を誘惑し、彼女と寝た場合、その人は必ず、彼女の花嫁料を払って彼女を自分の妻としなければならない。

だます(申 11:16) be deceived, 欺かれて、だまされて (NKJ)(NAS) の場合、(ただし(改 4)は誘惑する)。

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

口説く(士師 14:15)、

士師記 14:15 七日目になって、彼らはサムソンの妻に言った。「おまえの夫を口説いて、あの謎をわれわれに明かさない。そうしないと、火でおまえとおまえの父の家を焼き払ってしまうぞ。おまえたちはわれわれからはぎ取ろうとして招待したのか。そうではないだろう。」

浅はかなもの(ヨブ 5:2)、

ヨブ 5:2 苛立ちは愚か者を殺し、ねたみは浅はかな者を死なせる。

唇を開くもの(箴言 20:19)、

箴言 20:19 人を中傷して回る者は秘密を漏らす。唇を開く者とは交わるな。

説得する(箴言 25:15)、

箴 25:15 忍耐強く説けば、首領も納得する。柔らかな舌は骨を砕く。

惑わす(エレ 20:7)、

エレミヤ 20:7 「【主】よ。あなたが私を惑わしたので、私はあなたに惑わされました。あなたは私をつかみ、思いのままにされました。私は一日中笑いものとなり、皆が私を嘲ります。

誘う(いざなう)(ホセア 2:14)(良い意味として)

ホセア 2:14 それゆえ、見よ、わたしは彼女を誘い、荒野に連れて行って優しく彼女に語ろう。

■創世記 3 章 13 節は「惑わした」ではなく正確には「だました」

惑わした = ◀ 5377. (נָשָׂא) nasha 15 回 ▶ ナシャー = だます

創世記 3:13 神である【主】は女に言われた。「あなたは何ということをしたのか。」女は言った。「蛇が私を惑わしたのです。それで私は食べました。」

@惑わした、(つまり誘惑した)という訳は正しくない。罪の性質がないので誘惑されない。正しくは「だました」

共) (口) 両方とも「だました」

ごまかす(2列王 18:29)

2列王 18:29 王はこう言っておられる。『ヒゼキヤにごまかされるな。あれは、おまえたちを私の手から救い出すことができないからだ。』

だます(2列王 19:10)(2歴代 32:15)

2列王 19:10 「ユダの王ヒゼキヤにこう伝えよ。『おまえが信頼する

おまえの神にだまされてはいけない。エルサレムはアッシリアの王の手に渡されないと**言っているが**。

誘惑するという単語は、◀ 6601. pathah 28 回▶

その意味は「広くする(Ge9:27)ヤペテの天幕、惑わす、誘惑する、だます、」

ただシヤ書 54 章は◀ 7337.(בַּרְחָב) rachab ▶ 「広くする」という別の単語。

遊女のラハブ◀ 7343. רַחַב Rachab ▶ その派生語

あなたは私をつかみ、 = ◀ 2388. chazaq 290 回▶ 増大させる(Ge41:56)、頑なにする(Ge 7:(ファラオが)、

力づける(励ます)(1 サム 23:16)

思いのままにされました = ◀ 3201. yakol 192 回▶ できる、可能にする、打ち負かす、勝つ(Ge 32:28)

= (共) あなたの勝ちです (20 : 9 参照)

20:8 私は、語るたびに大声を出して『暴虐だ。暴行だ』と叫ばなければなりません。【主】のことばが、一日中、私への嘲りのもととなり、笑いぐさとなるのです。

20:9 私が、『主のことばは宣べ伝えない。もう御名によっては語らない』と思っても、主のことばは私の心のうちで、骨の中に閉じ込められて、燃えさかる火のようになり、私は内にしまっておくのに耐えられません。もうできません。

20:10 私が、多くの人のささやきを聞いたからです。『「恐怖が取り囲んでいる」と告げよ。われわれも彼に告げたいのだ』と。私の親しい者もみな、私がつまずくのを待ちかまえています。『たぶん彼は惑わされるから、われわれは

彼に勝って、復讐できるだろう』と。

@イザヤ 50:6 打つ者に私の背中をまかせ、ひげを抜く者に私の頬をまかせ、侮辱されても、つばきをかけられても、私の顔を隠さなかった。50:7 しかし、神である主は、私を助ける。それゆえ、私は、侮辱されなかった。それゆえ、私は顔を火打石のようにし、恥を見てはならないと知った。

20:11 しかし、【主】は私とともにいて、荒々しい勇士のようです。ですから、私を迫害する者たちはつまずき、勝つことができません。彼らは成功しないので、大いに恥をかき、忘れられることのない永久の恥となります。

@チャリートが日本に来た時に分ち合った言葉

@2005年の混乱のときに与えられた言葉

20:13 【主】に向かって歌い、【主】をほめたたえよ。主が貧しい者のいのちを、悪を行う者どもの手から救い出されたからだ。

ほめたたえよ＝ハラル◀ 1984. halal (הלל)165回▶(源)輝く(訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV)praise

救い出す＝魂を略奪する

◀ 5315.(נפש) nephesh 754回▶魂を ◀ 5337.(נצל) natsal 213回

▶to strip, plunder, deliver oneself, be delivered, snatch away, deliver する

◀ 5342.(נצר) netser ▶とは異なる

20:14 「私の生まれた日は、のろわれよ。母が私を産んだその日は、祝福されな。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ברך)barak 330回▶祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)

21:8 「あなたは、この民に言え。『【主】はこう言われる。見よ、わたしはあなたがたの前に、いのちの道と死の道を置く。

@命の道＝降伏 死の道＝抵抗

21:9 この都にとどまる者は、剣と飢饉と疫病によって死ぬ。出て行ってあなたがたを囲んでいるカルデア人に降伏する者は生き、自分のいのちを戦勝品として得る。

22:9 人々は、『彼らが、自分の神、【主】の契約を捨ててほかの神々を拝み、仕えたからだ』と言う。」

拝み＝シャハー◀ 7812. shachah (שחח) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bow down (KJV) worship (INT) bow (改 4) 拝み

22:20 「レバノンに上って叫び、バシヤンで声をあげ、アバリムから叫べ。あなたの恋人たちがみな、砕かれたからだ。

恋人＝me ababa yik(מאהביך)＝◀ 157. aheb 209 回▶愛。ヘブライ語に愛と恋の違いはない。

22:22 あなたの牧者たちはみな風に追い立てられ、あなたの恋人たちは捕らわれの身となって行く。そのとき、あなたは自分のすべての悪のゆえに、恥を見、辱めを受ける。

22:28 この人エコンヤは、蔑まれて砕かれる像なのか。だれにも顧みられない器なのか。なぜ、彼とその子孫は投げ捨てられ、見も知らぬ地に投げやられるのか。

@エコンヤ (へ) (הוֹנִי) (kon-yaw'-hoo)=エホヤキンのこと

@ダビデの家系の否定

22:29 地よ、地よ、地よ、【主】のことばを聞け。

@地に向かって預言する。 (エゼキエル 3 6 章)

22:30 「【主】はこう言われる。この人を『子を残さず、一生栄えない男』と記録せよ。彼の子孫のうち一人も、ダビデの王座に着いて栄え、再びユダを治める者はいないからだ。」

23:6 彼の時代にユダは救われ、イスラエルは安らかに住む。『【主】は私たちの義』。それが、彼の呼ばれる名である。

救われ= ◀ 3467. yasha 206 回 ▶

義= ◀(N) 6664. tsedeq 108 回 ▶ 義

(共)で「彼の名は、「主は我らの救い」と呼ばれる。」と訳されている根拠は不明。

23:7 それゆえ、見よ、その時代が来る——【主】のことば——。そのとき、もはや人々は『イスラエルの子らをエジプトの地から上らせた【主】は生きておられる』と言うことはなく、

23:8 『イスラエルの家の末裔を、北の地や、彼らが散らされていたすべての地から上らせた【主】は、生きておられる』と言って、自分たちの土地に住むようになる。」

23:9 預言者たちについて——私の心は、うちに砕かれ、私の骨はみな震える。私は酔いどれのように、ぶどう酒に負けた男のようになった。【主】と、主の聖なることばのために。

23:15 それゆえ、万軍の【主】は、預言者たちについてこう言われる。「見よ。

わたしは彼らに、苦よもぎを食べさせ、毒の水を飲ませる。不敬虔がエルサレムの預言者たちから出て、全土に広がったからだ。」

苦よもぎ = ◀ 3939. laanah (לַאנָה) 8 回 ▶ よもぎ (ニガヨモギ)

新改訳では 8 回中すべて「苦よもぎ」と翻訳されている。

毒 = ◀ 7219. Rosh (רֹשׁ) 12 回 ▶ 毒

「頭」も同じ子音 ◀ 7218. rosh (רֹשׁ) 599 回 ▶

23:16 万軍の【主】はこう言われる。「あなたがたに預言する預言者たちのことばを聞くな。彼らはあなたがたを空しいものにしようとしている。彼らは【主】の御口からではなく、自分の心の幻を語っている。

23:17 彼らは、わたしを侮る者に向かって、『【主】はあなたがたに平安があると告げられた』としきりに言い、頑なな心のままに歩むすべての者に向かって、『あなたがたにはわざわいが来ない』と言っている。」

23:21 「わたしはこのような預言者たちを遣わさなかったのに、彼らは走り続ける。わたしは彼らに語らなかったのに、彼らは預言している。

23:22 わたしとの親しい交わりに加わっていたなら、彼らは、わたしの民にわたしのことばを聞かせ、民をその悪い生き方から、その悪しき行いから立ち返らせたであらうに。

@言葉の実によって見分ける

マタイ 7:20 こういうわけで、あなたがたは彼らを実によって見分けることになるのです。

23:23 わたしは近くにいれば、神なのか。——【主】のことば——遠くにいれば、神ではないのか。

23:24 人が隠れ場に身を隠したら、わたしはその人を見ることができないのか。——【主】のことば——天にも地にも、わたしは満ちているではないか。——

【主】のことば。

23:33 この民、あるいは預言者か祭司が、『【主】の宣告とは何か』とあなたに尋ねたら、あなたは彼らに言え。『あなたが、宣告とは何かと言うので、わたしはあなたがたを捨てる——【主】のことば。』

25:6 ほかの神々に従い、それに仕え、それを**拝んでは**ならない。あなたがたが手で造った物によって、わたしの怒りを引き起こしてはならない。そのようにすれば、わたしも、あなたがたにわざわいを下さない。

拝んでは=シャハー◀ 7812. shachah (שחש) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4) 拝んでは

25:11 この国は全部、廃墟となって荒れ果て、これらの国々は**バビロンの王に七十年仕える**。

エレ 25:16 彼らは飲んで、ふらつき、狂ったようになる。わたしが彼らの間に送る剣のゆえである。」

狂った=ハラル◀ 1984. halal (הלל) 165 回▶ (源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS) (KJV): mad,

26 章

26:2 【主】はこう言われた。「【主】の宮の庭に立ち、【主】の宮に**礼拝し**に来るユダのすべての町の者に、わたしがあなたに語れと命じたことばを残らず語れ。一言も省くな。

礼拝しに=シャハー◀ 7812. shachah (שחש) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4) 礼拝しに

26:20 ほかにも主の名によって預言している人がいた。すなわち、キルヤテ・エアリムの出のシェマヤの子ウリヤで、彼はこの町とこの国に対して、エレミヤのことばと全く同じような預言をしていた。

@エレミヤ 堅く立った() 捕えられた (26:11)
主が守られた(26:24)

@ウリヤ 逃げた(26:21) 捕えられた (26:23)
殺された(26:23)

@ハナヌヤ 偽りの平安(28:9-)
死んだ(28:17)

26:20 **【主】**の御名によって預言している人がもう一人いた。キルヤテ・エアリム出身のシェマヤの子ウリヤで、彼はこの都とこの地に対して、エレミヤのことばすべてと同じような預言をしていた。

@エレミヤ 堅く立った() 捕えられた (26:11)
主が守られた(26:24)

@ウリヤ 逃げた(26:21) 捕えられた (26:23)
殺された(26:23)

@ハナヌヤ 偽りの平安(28:9-)
死んだ(28:17)

26:23 彼らはウリヤをエジプトから導き出し、エホヤキム王のところに連れて来たので、王は彼を剣で打ち殺し、その屍を共同墓地に捨てさせた。

26:24 **しかし**、シャファンの子アヒカムはエレミヤをかばい、エレミヤが民の手に渡されて殺されることのないようにした。

27:18 もし彼らが預言者であるなら、もし彼らに【主】のことばがあるなら、

彼らは、【主】の宮、ユダの王の宮殿、またエルサレムに残されている器がバビロンに持って行かれないよう、万軍の【主】に「とりなしをする」はずだ。

とりなしをする = ◀ 6293.(פגג) paga 46 回▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシユア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1 サム 22:17)。打ちかかる(1 サム 22:18)(2 サム 1:15)。討ち取る(1 列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

= (共) 願うがよい

@ 「とりなしをするはずだ」と「願うが良い」という言葉の違いだけでなく (共) のほうは皮肉的なニアンスが感じられる。

28:9 平安を預言する預言者については、その預言者のことばが成就して初めて、本当に【主】が遣わされた預言者だ、と知られるのだ。」

28:11 そしてハナンヤは、民全体の前でこう言った。「【主】はこう言われる。このとおり、わたしは二年のうちに、バビロンの王ネブカドネツアルのくびきを、すべての国々の首から砕く。」そこで、預言者エレミヤは立ち去った。

@ハナヌヤは偽りの平安を語り、死んだ (28:17)

28:13 「行って、ハナンヤに次のように言え。『【主】はこう言われる。あなたは木のかせを砕いたが、その代わりに、鉄のかせを作ることになる。

28:17 預言者ハナンヤは、その年の第七の月に死んだ。

29:2 この手紙は、エコンヤ王、**王母**、宦官たち、ユダとエルサレムの首長たち、職人、鍛冶がエルサレムを去った後、

王母=◀ 1377. gebirah 6回▶ lady, queen 翻訳は (改2)王母、(KJV)

はどの箇所も常に queen

通常王妃及び女王は◀ 4436. malkah ▶

29:7 わたしがあなたがたを引いて行かせた、その町の平安を求め、その町のために【主】に**祈れ**。その町の平安によって、あなたがたは平安を得ることになるのだから。』

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84回▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

29:10 まことに、【主】はこう言われる。『バビロンに七十年が満ちるころ、わたしはあなたがたを顧み、あなたがたにいつくしみの約束を果たして、あなたがたをこの場所に帰らせる。

29:11 わたし自身、あなたがたのために立てている計画をよく知っている——【主】のことば——。それはわざわいではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。

29:12 あなたがたがわたしに呼びかけ、来て、わたしに祈るなら、わたしはあ

なたがたに耳を傾ける。

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

29:13 あなたがたがわたしを捜し求めるとき、心を尽くしてわたしを求めらば、わたしを見つける。

エレミヤ 33:3 『わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。』
詩 105:4 【主】とその御力を尋ね求めよ。絶えず御顔を慕い求めよ。
箴 8:17 わたしを愛する者を、わたしは愛する。わたしを熱心に捜す者は、わたしを見出す。

29:14 わたしはあなたがたに見出される——【主】のことば——。わたしは、あなたがたを 元どおりにする。あなたがたを追い散らした先のあらゆる国々とあらゆる場所から、あなたがたを集める——【主】のことば——。わたしはあなたがたを、引いて行った先から元の場所へ帰らせる。』

(改2)捕われ人を帰らせ

原文から見ると、(改2)のほうがふさわしい訳のように見えるが、

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

同じ文章を google で見ると以下のようなになる。

元どおりにする = (אֶת)שַׁבְּתִי(שַׁבְּתֵיכֶם) wa shabti et shabutakem (google) そして私は戻った

また、エレミヤ 28:47 はモアブのケースなので「モアブを回復させる」という訳が自然なので、必ずしも「捕囚」という言葉をつけるひつようはありません。

(NAS) I will restore your fortunes

(KJV) I will turn away your captivity,

29:26 『【主】は、祭司エホヤダの代わりに、あなたを祭司とされましたが、それは、あなたを【主】の宮の監督者に任じて、すべて気がふれて預言をする者に対処し、そういう者に足かせや首かせをはめるためでした。

30:11 わたしがあなたとともにいて、——【主】のことば——あなたを救うからだ。わたしが、あなたを追いやった先のすべての国々を滅ぼし尽くすからだ。しかし、あなたを滅ぼし尽くすことはない。 **ただし**、**さばき**によってあなたを懲らしめる。決してあなたを罰せずにおくことはない。」

さばき = ◀ 4941. mishpat (מִשְׁפָּט) 421 回 ▶ さばき。 公正(Ge18:19) さだめ (Ex21:1)

@主は私達を罰するが、滅ぼさない。むしろ敵を滅ぼされる。

@ (共) 正しくこらしめる

30:14 あなたの**恋人**たちはみな、あなたを忘れ、あなたを尋ねようとしな
い。わたしが、敵を打つようにあなたを打ち、容赦なくあなたを懲らしめたか
らだ。あなたの咎が大きく、あなたの罪が重いために。

恋人 = me ahaba yik(מֵאֲהָבָיִךְ) = ◀ 157. Aheb(אָהַב) 209 回 ▶ 愛。 ヘブライ語に
愛と恋の違いはない。

30:18 ——【主】はこう言われる——見よ。わたしはヤコブの天幕を回復させ、
その住まいをあわれむ。都はその丘の上に建て直され、宮殿はその定められて
いる場所に建つ。

回復させ＝

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

30:19 彼らから、**感謝の歌**と、喜び笑う声が湧き上がる。わたしは人を増やして、減らすことはない。わたしが尊く扱うので、彼らは小さな者ではなくなる。

感謝の歌＝トダ

「の歌」という言葉を付けるべきかどうか疑わしい。

31:3 【主】は遠くから私に現れた。「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに真実の愛を尽くし続けた。

31:4 おとめイスラエルよ。再びわたしはあなたを建て直し、あなたは建て直される。再びあなたはタンバリンで身を飾り、喜び踊る者たちの輪に入る。

31:7 まことに、【主】はこう言われる。「ヤコブのために喜び歌え。**国々のかしら**に向かって叫べ。告げ知らせよ、**賛美して**言え。『【主】よ、あなたの民を救ってください。イスラエルの残りの者を。』

喜び歌え＝◀ 7442. ranan (רָנַן)54 回▶ 喜び歌う、喜び叫ぶ、歌う、叫ぶ

叫べ＝◀ 6670. tsahal (צָהַל)9 回▶ 喜ぶ、叫ぶ + ◀ 8057. simchah (שִׂמְחָה)93 回▶ 喜び、(現)幸せ

賛美＝ハラル◀ 1984. halal (הָלַל)165 回▶(源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV)praise

31:8 見よ。わたしは彼らを北の国から連れ出し、地の果てから彼らを集める。その中には、目の見えない者も足の萎えた者も、身ごもった女も臨月を迎えた女も、ともにいる。彼らは大集団をなして、ここに帰る。

31:9 彼らは泣きながらやって来る。わたしは彼らを、慰めながら連れ戻す。わたしは彼らを、水の流れのほとりに、つまづくことのない平らな道に導く。まことに、わたしはイスラエルには父であり、エフライムはわたしの長子である。」

@ (詩篇 83:4) 彼らは言っています。「さあ、彼らの国を消し去って、イスラエルの名がもはや覚えられないようにしよう。」

31:10 諸国の民よ、【主】の**ことば**を聞け。遠くの島々に告げ知らせよ。「イスラエルを散らした方がこれを集め、牧者が群れを飼うように、これを守られる」と。

@ 「聞け」と書いている。全ての人がこの事実を知らねばならない。

×

中東紛争の理由 (この書き込みにはシオニズムが入っているようだ)

31:11 【主】はヤコブを贖い出し、ヤコブより強い者の手から、これを買い戻されたからだ。

31:12 彼らは来て、シオンの丘で喜び歌い、【主】が与える良きものに、穀物、新しいぶどう酒、オリーブ油、羊の子、牛の子に喜び輝く。彼らのたましいは潤った園のようになり、もう再び、しばむことはない。

31:13 そのとき、若い女は踊って楽しみ、若い男も年寄りも、ともに楽しむ。「わたしは彼らの悲しみを喜びに変え、彼らの憂いを慰め、楽しませる。

31:20 エフライムは、わたしの大切な子、喜びの子なのか。わたしは彼を責めるたびに、ますます彼のことを思い起こすようになる。それゆえ、わたしのはらわたは彼のためにわななき、わたしは彼をあわれまずにはいられない。――

【主】のことば――

31:22 背信の娘よ、いつまで迷い歩くのか。【主】はこの地に、一つの新しいことを創造される。女の優しさが一人の勇士を包む。」

(改2) 31:22 裏切り娘よ。いつまで迷い歩くのか。主は、この国に、一つの新しい事を創造される。ひとりの女がひとりの男を抱こう。」

女の優しさ＝ ◀ 5347. neqebah 22回▶女 female 雌

一人の勇士＝ ◀ 1397. geber 65回▶男 man

包む。＝ ◀ 5437. sabab 157回▶囲む(Ge 19:4) 向きを変える 回る(ヨシヤ 6:15)エリコ

@女の優しさ＝ ◀ 5347. neqebah 22回▶女 female 雌

創世記に6か所出てくるが、いつも「男と女」あるいは「雄と雌」という文脈である。

男 or 雄は常に◀ 2145. zakar 82回▶という単語が充てられている。

創 1:27 男と女に彼らを創造された。

創 5:2 男と女に彼らを創造された。・・彼らの名を「人」と呼ばれた。

創 6:19 それらは雄と雌でなければならない。

創 7:3 また空の鳥の中からも雄と雌を七つがいつづ取りなさい。

創 7:9 雄と雌がつがいになって箱舟の中の

創 7:16 入ったものは、すべての肉なるものの雄と雌であった。

@一人の勇士＝ ◀ 1397. geber 65回▶男 man

出 10:11 壮年の男子だけが行って(出 12:37)

民 24:3 目の開かれた者の告げたことば。

申 22:5 女は男の衣装を・・また男は女の衣服を

この女は◀ 802. ishshah 781回▶女性、妻です

ヨシ 7:14 くじで取り分ける家族は男一人ひとり進み出よ。

士 5:30 勇士それぞれには一人か二人の娘を、
「勇士」と訳されているのはここだけ、(NAS)(INT)も。(KJV)は単
に man

@包む。= ◀ 5437. sabab 157 回 ▶ 囲む(Ge 19:4) 向きを変える 回
る(ヨシア 6:15)エリコ

創 2:11 巡って流れていた。

創 19:4 その家を取り囲んだ。

創 37:7 束が周りに来て

創 42:24 彼らのところに戻って来て、

出 13:18 葦の海に向かう荒野の道に回らせた。

民 21:4 エドムの地を迂回しようとして

民 32:38 および、後に名を改められた

申 2:1 長らくセイル山の周りを移動していた。

ヨシ 6:15 町の周りを七周回った。(KJV) marched around

ヨシ 7:9 これを聞いて私たちを攻め囲み、

ヨシ 15:10 境界線はバアラから西へ回ってセイル山に至り、

1サム 7:16 ベテル、ギルガル、ミツパを巡回し、

1サム 15:12 そして向きを変えて進んで行き、

1サム 15:27 サムエルが引き返して行こうとしたとき

1サム 22:22 私が、あなたの父の家の者全員の死を引き起こしたの
だ。

2サム 3:12 私は全イスラエルをあなたに移すのに協力します。」

(KJV)bring

1列王 8:14 それから王は振り向いて、イスラエルの全会衆を祝福し
た。

2列王 16:8 宝物倉にある銀と金を取り出して、

詩 7:7 国民の群れをあなたの周りに集め

詩 26:6 【主】よ私はあなたの祭壇の周りを歩きます。

エレ 21:4 見よ、わたしはあなたがたが手にしている武具の向きを変え

31:23 イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。「わたしが彼らを元どおりにするとき、彼らは再び次のことばを、ユダの地とその町々で語る。『義の住まい、聖なる山よ、【主】があなたを祝福されるように。』

元どおりにする=(へ)捕らわれ人を回復させる

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

31:29 その日には、彼らはもはや、『父が酸いぶどうを食べると、子どもの歯が浮く』とは言わない。

31:31 見よ、その時代が来る——【主】のことば——。そのとき、わたしはイスラエルの家およびユダの家と、新しい契約を結ぶ。

31:32 その契約は、わたしが彼らの先祖の手を取って、エジプトの地から導き出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。わたしは彼らの主であったのに、彼らはわたしの契約を破った——【主】のことば——。

31:33 これらの日の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうである——【主】のことば——。わたしは、わたしの律法を彼らのただ中に置き、彼らの心にこれを書き記す。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

■エゼキエルでは「新しい霊を与える」であるがエレミヤ書 31 章では「律法を彼らのただ中に置き」です。

つまり、律法とは神の霊です。

エゼキエル 36:26 あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を与える。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。

律法、みおしえ = ◀ 8451. torah 219 回 ▶ 導き、みおしえ、律法

ロマ 7:6 しかし今は、私たちは自分を縛っていた律法に死んだので、律法から解かれました。その結果、古い文字にはよらず、新しい御霊によって仕えているのです。

ロマ 7:14 私たちは、律法が霊的なものであることを知っています。しかし、私は肉的な者であり、売り渡されて罪の下にある者です。

ロマ 8:4 それは、肉に従わず御霊に従って歩む私たちのうちに、律法の要求が満たされるためなのです。

■ (霊《エレミ 31:33》 = 律法《エゼキ 36:27》) を心に置くことによって、神の掟に従い、定めを守って歩むことができる。

エゼキエル 36:27 わたしの霊をあなたがたのうちに授けて、わたしの **掟** に従って歩み、わたしの **定め** を守り行うようにする。

掟 = ◀ 2706. choq 126 回 ▶ 掟。 決められた量 (出エ 5:14)、割り当て (出 29:28)

定め = ◀ 4941. mishpat 421 回 ▶ さばき (エレ 30:11) 公正 (Ge18:19) さだめ (Ex21:1)

律法 = ◀ 8451. torah 219 回 ▶ 導き、みおしえ、律法

イザ 2:3 多くの民族が来て言う。「さあ、【主】の山、ヤコブの神の家に上ろう。主はご自分の道を私たちに教えてくださる。私たちはその道筋を進もう。」それは、シオンからみおしえが、エルサレムから【主】のことばが出るからだ。

@神は常に（契約を）結ばれて来た。

@民は常に破ってきた

@◀ 8451. torah 219 回▶を心に置くことによって、エゼキエル 36:27にあるように、「掟◀ 2706. choq 126回▶」を行い、「定め、さばき（エレ 30:11） 公正(Ge18:19)を行うことができるようになる。

エゼキエル 36:27 わたしの霊をあなたがたのうちに授けて、わたしの掟に従って歩み、わたしの定めを守り行うようにする。

31:34 彼らはもはや、それぞれ隣人に、あるいはそれぞれ兄弟に、『【主】を知れ』と言って教えることはない。彼らがみな、身分の低い者から高い者まで、わたしを知るようになるからだ——【主】のことば——。わたしが彼らの不義を赦し、もはや彼らの罪を思い起こさないからだ。」

@全ての人が信者なので互いに伝道する事は無くなる

@主はわれらの罪を思い出さない。（記憶から抹消される）

たとえ私達が過去の罪に思い悩んでいたとしても、主は「何の事？」と言うだろう。

31:35 【主】はこう言われる。太陽を与えて昼間の光とし、月と星を定めて夜の光とし、海をかき立てて波を騒がせる方、その名が万軍の【主】である方が。

31:36 「もしも、これらの掟がわたしの前から去ることがあるなら——【主】

のことば——イスラエルの子孫は絶えて、わたしの前にいつまでも一つの民であることはできない。」

@ (共) 31:36 これらの定めが／わたしの前から退く **ことがあるうともと**／主は言われる。イスラエルの子孫は／**永遠に絶えることなく**、わたしの民である。

32:9 そこで私は、おじの子ハナムエルから、アナトテにある畑を買い取り、彼に銀十七シェケルを払った。

32:14 『イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。これらの証書、すなわち封印されたこの購入証書と、封印のない証書を取って土の器の中に入れ、これを長い間、保存せよ。

@回復への期待をあらわす預言的な行為。

エレ 32:16 私は、購入証書をネリヤの子バルクに渡した後、【主】に祈った。

祈った = ◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

32:27 「見よ。わたしはすべての肉なる者の神、【主】である。わたしにとって不可能なことが一つでもあろうか。

32:37 「見よ。わたしは、かつてわたしが怒りと憤りと激怒をもって彼らを散らしたすべての国々から、彼らを集めてこの場所に帰らせ、安らかに住ませる。

32:38 彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。

32:42 まことに、【主】はこう言われる。「わたしがこの大きなわざわいのすべ

てを、この民にもたらしたように、わたしは、今彼らに語っている 幸せのす
べてを彼らにもたらず。

32:44 ベニヤミンの地でも、エルサレムの近郊でも、ユダの町々でも、山地の町々でも、シェフェラの町々でも、ネゲブの町々でも、人々は金で畑を買い、証書に署名して封印し、証人を立てるようになる。わたしが彼らを 元どおりにするからである——【主】のことば。」

33:7 わたしはユダとイスラエルを回復させ、以前のように彼らを建て直す。
元どおりにする＝捕らわれ人を回復させる

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

33:3 『わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。』

33:6 見よ。わたしはこの都に回復と癒やしを与え、彼らを癒やす。そして彼らに平安と真実を豊かに示す。

33:7 わたしはユダとイスラエルを回復させ、以前のように彼らを建て直す。

33:8 わたしは、彼らがわたしに犯したすべての咎から彼らをきよめ、彼らがわたしに犯し、わたしに背いたすべての咎を赦す。

33:9 この都は、地のすべての国々の間で、わたしにとって喜びの名となり、榮譽となり、栄えとなる。彼らは、わたしがこの民に与えるすべての祝福のことを聞き、わたしがこの都に与えるすべての祝福と平安のゆえに恐れ、震えることになる。』

@060329 にミカに与えられた薄野のための言葉

33:9 この都は、地のすべての国々の間で、わたしにとって喜びの名となり、榮譽となり、栄えとなる。彼らは、わたしがこの民に与えるすべての祝福の

ことを聞き、わたしがこの都に与えるすべての**祝福**と平安のゆえに恐れ、震えることになる。』

榮譽＝◀ 8416. tehillah (תהלה)57 回▶ 賛美、賛美の歌

栄え＝◀ 8597. tipharah 51 回▶ beauty, glory

祝福＝◀ 2896. towb 562 回▶ 良い (NAS)good, good (KJV)good, goodness

★

33:10 【主】はこう言われる。「あなたがたが、人も家畜もない廢墟と言うこの場所で、人も住民も家畜もない、荒れすたれたユダの町々とエルサレムの通りで、

33:11 **楽しみ**の声と**喜び**の声、花婿の声と花嫁の声、【主】の宮に**感謝のいけにえ**を携えて来る人たちの声が、再び聞かれるようになる。彼らは言う。『万軍の【主】に**感謝せよ**。【主】はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで』と。わたしがこの地を回復させ、以前のようにするからだ——【主】は言われる。」

楽しみ＝◀ 8342. sason 22 回▶

喜び＝◀ 8057. simchah ▶

感謝のいけにえ = 「いけにえ」は補足

=ヤダ◀ 3034. yadah(יָדָה) 114 回▶感謝する 67 回、賛美する 19 回、告白 16 回

感謝＝トダ◀ 8426. todah(תָּדָה) 32 回▶感謝する(18 回)、告白する(2 回)(新改訳)、聖歌隊 3 回(新改訳)

KJV のみ「praise(賛美)のいけにえ」と訳している(実は KJV ではトダやハウドウを賛美と訳すことは多い。)

NAS: [and of those] who bring a thank offering into the house

KJV: [and] of them that shall bring the sacrifice of praise into the house

INT: his lovingkindness bring A thank the house of the LORD

「感謝のいけにえ」という言葉が書いている箇所（新改訳4）は9か所
レビ 7:12、レビ 22:29、2歴代 33:16、詩 50:23、詩 56:12、詩 107:22、詩
116:17、エレ 17:26、エレ 33:11

そのうち、

詩 56:12、エレ 17:26、エレ 33:11 の3か所は todah を「感謝のいけにえ」と
訳しているがそうするべきではない。

その他の部分は「いけにえ」に相当する言葉と組み合わせて「感謝のいけにえ」
としている。

感謝せよ =howdu=ヤダ◀ 3034. yadah(יָדָה) 114 回▶ 感謝する 67 回、賛美
する 19 回、告白 16 回

(NAS): give thanks (KJV): praise ★

この地を回復させ=(ashib et shebut ha arets)(אָשִׁיב(את)(שְׁבוּת)(הָאָרֶץ)

◀ 7725. shub(שׁוּב) 1056 回▶ 戻る、引き返す、取り戻す。(שוב)を(google)で「再
び」

◀ 853. eth(-את) 11050 回▶

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回▶ 捕囚(黄金のエルサレムの歌詞にある
(Shvuyah bachalomah) (שְׁבוּיָה))

◀ 776. erets(אֶרֶץ) 2503 回▶ 土地」

33:15 その日、その時、わたしはダビデのために義の若枝を芽生えさせる。
彼はこの地に公正と義を行う。

33:16 その日、ユダは救われ、エルサレムは安らかに住み、こうしてこの都は
『【主】は私たちの義』と名づけられる。」

義 = ◀ 6664. tsedeq 118 回 ▶ 義

33:26 わたしは、ヤコブの子孫とわたしのしもベダビデの子孫を退け、その子孫の中から、アブラハム、イサク、ヤコブの子孫を治める者を選ぶということはない。しかし、わたしは彼らを回復させ、彼らをあわれむ。」

回復させ = 捕らわれ人を回復させる

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

34:8 ゼデキヤ王がエルサレムにいる民全体と契約を結んで、彼らに奴隷の解放を宣言した後、【主】からエレミヤにあったことば。

34:9 その契約は、各自が、ヘブル人である自分の奴隷や女奴隷を自由の身にし、同胞のユダヤ人を奴隷にしないというものであった。

34:10 契約に加わったすべての首長と民は、各自、自分の奴隷や女奴隷を自由の身にして、二度と彼らを奴隷にしないことに同意し、同意してから奴隷を去らせた。

34:18 また、わたしの前で結んだ契約のことばを守らず、わたしの契約を破った者たちを、彼らが二つに断ち切ってその二つの間を通った、あの子牛のようにする。

創世記 15:10 彼はそれら全部を持って来て、それらを真二つに切り裂き、その半分を互いに向かい合わせにした。しかし、鳥は切り裂かなかった。

@ 血の契約

創世記 15:17 さて、日は沈み、暗やみになったとき、そのとき、煙の立つかまどと、燃えているたいまつが、あの切り裂かれたものの間を通り過ぎた。

@切り裂かれた獣の間を通る＝もし契約を破れば、この動物のように
されるという血の契約

35:1- ○

エレ 35:1 ユダの王、ヨシヤの子エホヤキムの時代に、【主】からエレミヤに
次のようなことばがあった。

36:25 エルナタンとデラヤとゲマルヤが、巻物を焼かないようにと王に懇願
しても、王は聞き入れなかった。

懇願しても＝◀ 6293.(פגא) paga 46 回▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、
仕向ける、とりなす (現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。
会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨ
シュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ
2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る
(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負
わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エ
レミヤ 36:25)。

37:3 ゼデキヤ王は、シェレムヤの子ユカルと、マアセヤの子、祭司ゼパニヤ
を預言者エレミヤのもとに遣わして言った。「どうか、私たちのために、私た
ちの神、【主】に祈ってください。」

祈ってください=◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回▶(V)干渉する、とりなしする、祈る

37:19 あなたがたに対して『バビロンの王は、あなたがたとこの地を攻めに来ない』と言って預言していた、あなたがたの預言者たちは、どこにいますか。

38:4 そこで、首長たちは王に言った。「どうか、あの男を死刑にしてください。彼はこのように、こんなことばを皆に語り、この都に残っている戦士や民全体の士気をくじいているからです。実にあの男は、この民のために、平安ではなくわざわいを求めているのです。」

39:11 バビロンの王ネブカドネツアルは、エレミヤについて、親衛隊の長ネブザルアダンを通して次のように命じた。

39:18 わたしは必ずあなたを助け出す。あなたは剣に倒れず、あなたのいのちは戦勝品としてあなたのものになる。あなたがわたしに信頼したからだ——
【主】のことば。』

40:1-

40:4 そこで今、見よ、私は今日、あなたの手にある鎖を解いて、あなたを釈放する。もし私とともにバビロンへ行くのがよいと思うなら、行きなさい。

私があなただの世話をしよう。しかし、もし私と一緒にバビロンへ行くのが気に入らないなら、やめなさい。見なさい。全地はあなたの前に広がっている。あなたが行ってよいと思う、気に入ったところへ行きなさい。」

世話をする＝

◀ 7760. sum or sim (סִים) 583 回▶+

◀ 5869. ayin (עֵין) 887 回▶+

◀ 5921. al (על) 5778 回 ▶

Put

my eyes

upon you

wə·'ā·sîm (אֲשִׁימָךְ)

et- (עַתָּה)

ê · nA(עֵינַי)

ā· le·kā, (אֲלֵךְ)

42:2 預言者エレミヤに言った。「どうか、私たちの願いを受け入れてください。私たちのため、この残りの者すべてのために、あなたの神、【主】に祈ってください。ご覧のとおり、多くの者の中からわずかに私たちだけが残ったのです。

◀ 6419. palal (לָלַךְ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

42:4 そこで、預言者エレミヤは彼らに言った。「承知しました。見よ。私は、あなたがたのことばのとおり、あなたがたの神、【主】に祈り、【主】があなたがたにお答えになることはみな、あなたがたに告げましょう。あなたがたには何事も隠しません。」

◀ 6419. palal (לָלַךְ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

42:6 それが良くても悪くても、私たちは、あなたを遣わされた私たちの神、【主】の御声に聞き従います。私たちの神、【主】の御声に聞き従って幸せを得るためです。」

42:7 十日たって、【主】のことばがエレミヤにあった。

@祈りの答えはおおくの場合すぐに来ない

42:16 あなたがたの恐れている剣が、あのエジプトの地であなたがたを襲い、あなたがたの心配している飢饉が、あのエジプトであなたがたに追い迫り、あなたがたはそこで死ぬ。

42:17 エジプトに行ってそこに寄留しようと思つた者たちはみな、そこで剣と飢饉と疫病で死ぬ。わたしが彼らに下すわざわいから、生き残る者も逃れる者もない。』

42:20 あなたがたは、自分たちのいのちの危険を冒して迷い出てしまったからだ。あなたがたは私をあなたがたの神、【主】のもとに遣わして、『私たちのために、私たちの神、【主】に祈り、すべて私たちの神、【主】の言われるとおりに、私たちに告げてください。私たちはそれを行います』と言ったのだ。

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

42:20-22

44:16 「あなたが【主】の名によって私たちに語ったことばに、私たちは従うわけにはいかない。

44:17 私たちは、私たちの口から出たことばをみな必ず行って、私たちも父祖たちも、私たちの王たちも首長たちも、ユダの町々やエルサレムの通りで行っていたように、天の女王に犠牲を供え、それに注ぎのぶどう酒を注ぎたい。私たちはそのとき、パンに満ち足りて幸せで、わざわざにあわなかった。

44:18 だが、天の女王に犠牲を供え、それに注ぎのぶどう酒を注ぐのをやめたときから、私たちは万事に不足し、剣と飢饉に滅ぼされたのだ。」

@目がふさがれていて何が正しいかわからなくなってしまっている。

7:16 あなたは、この民のために祈ってはならない。彼らのために叫んだり、祈りをささげたりしてはならない。わたしにとりなしをしてはならない。わたしはあなたの願いを聞かないからだ。

7:17 彼らがユダの町々や、エルサレムの通りで何をしているのか、あなたは見ていないのか。

7:18 子どもたちは薪を集め、父たちは火をたき、女たちは麦粉をこ

ねて『天の女王』のための供えのパン菓子を作り、また、ほかの神々に注ぎのぶどう酒を注いで、わたしの怒りを引き起こそうとしている。

エレ 46:9 馬よ、進め。戦車よ、**走れ**。勇士たちは出陣せよ。盾を取るクシュ人、プテ人、弓を引くルデ人よ。

走れ=ハラル◀ 1984. halal (להל)165回▶(源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS) drive madly (KJV) rage(激怒) (改 4)走れ

48:2 もはやモアブの**誉れ**はない。ヘシュボンは、これに悪事を企んでいる。『行って、あの国民を絶ち滅ぼし、無き者にしよう』と。マデメンよ、おまえも黙らされる。剣がおまえの後を追っている。

誉れ=◀ 8416. tehillah (הלהלה)57回▶ 賛美、賛美の歌

48:11 モアブは若いときから安らかであった。彼はぶどう酒の澱の上によどみ、桶から桶へ空けられたこともなく、捕囚として連れて行かれたこともなかった。それゆえ、その味はそのまま残り、香りも変わらなかった。

@私達は練られなければよどんでしまう。

48:12 それゆえ、見よ、その時代が来る——【主】のことば——。そのとき、わたしは彼に酒蔵の番人たちを送る。彼らは彼を**桶**から移し、彼の桶を空にして、**壺**を砕く。

桶 =◀ 3627. keli ▶器

壺 =◀ 5035. nebel ▶=皮、皮袋(水筒) =多くは「琴」と訳されることば

48:47 しかし終わりの日に、わたしはモアブを回復させる。——【主】のこ
とば。」ここまでがモアブへのさばきである。

モアブを回復させる = (מואב)(שבות)(שבתי) shabti shabut mowab (google) モアブ
に戻った

多くの場合「捕らわれ人を回復させる」と訳される。(改4)はそうで
はないが

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

しかし、この箇所では「モアブを回復させる」という訳が自然なように、必ずし
も「捕囚」からの回復だけではない

(KJV) Yet will I bring again the captivity of Moab in the latter days,

(NAS) "Yet I will restore the fortunes of Moab In the latter days,"

(共) しかし、終わりの日に／わたしはモアブの繁栄を回復すると

(改2) しかし終わりの日に、わたしはモアブの捕われ人を帰らせる。

49:4 背信の娘よ、おまえの谷には水が流れている。なぜ、その谷を誇るのか。
おまえは自分の財宝に抛り頼んで言う。『だれが私のところに来るだろう』と。
誇る = ハラル ◀ 1984. halal (הלל) 165 回 ▶ (源) 輝く (訳出では「賛美、誇る、
気が狂う」)

(NAS) boastful (KJV) gloriest

49:19 「見よ。獅子がヨルダンの密林から常に潤う牧場に上って来るように、
わたしは一瞬にして彼らをそこから追い出し、選ばれた人をそこに置く。だれ
がわたしのようであろうか。だれがわたしを呼びつけるだろうか。だれがわた
しの前に立つことができる牧者であろうか。」

49:25 どうして、誉れの町、わたしの喜びの都が捨てられたのか。

誉れ = ◀ 8416. tehillah (תהלה) 57 回 ▶ 賛美、賛美の歌

49:32 彼らのらくだは獲物になり、その家畜の群れは分捕り物になる。わたしは、もみ上げを刈り上げている者たちを四方に吹き散らし、あらゆる方向から彼らに災難をもたらす。——【主】のことば——

(共) もみ上げの毛を切っている人々

50:14 すべて弓を引く者よ。バビロンの周りに陣備えをし、これを射よ。矢を惜しむな。彼女が【主】に対して罪を犯したからだ。

射る=yedu=ヤダ◀ 3034. yadah(נָתַר) 114回▶ 感謝する 67回、賛美する 19回、告白 16回

もともとの意味は「投げる」。

(NAS) (KJV) shoot (改 4)射る ★★★

50:15 その周りで、ときのをあげよ。彼女は降伏する。その柱は倒れ、その城壁は壊れる。これこそ【主】の復讐だ。彼女に復讐せよ。彼女がしたとおりに、これにせよ。

@彼女 = (共同) バビロン

50:27 その雄牛をみな滅ぼせ。屠り場に下らせよ。わざわいだ、彼らは。彼らの日、その刑罰の時が来たからだ。」

@雄牛 (Bull) = 好景気、 Bear = 低迷

50:38 日照りがその水の上に下り、それは潤れる。そこは刻んだ像の地で、偶像に狂っているからだ。

狂っている = ハラル◀ 1984. halal (هالال) 165回▶ (源)輝く (訳出では「賛美、

誇る、気が狂う」)

(NAS) mad (KJV) mad

51 章の「バビロン」と書かれた箇所に線を引くこと

エレ 51:7 バビロンは【主】の手にある金の杯。すべての国々はこれに酔い、
国々はそのぶどう酒を飲む。それゆえ、国々は正気を失う。

正気を失う＝ハラル◀ 1984. halal (הלל)165 回▶(源)輝く (訳出では「賛美、
誇る、気が狂う」)

(NAS) mad (KJV) mad (改 4) 正気を失う

51:16 主の御声に、天では水のざわめきが起こる。主は地の果てから雲を上ら
せ、雨のために稲妻を造り、ご自分の倉から風を出される。

51:27 この地に旗を掲げ、国々の中で角笛を鳴らせ。バビロンに向けて国々を
聖別せよ。バビロンに向けて王国を召集せよ。アララテ、ミンニ、アシュケナ
ズを。バビロンに向けて司令官を立て、群がるバッタのように、馬を上らせよ。

51:35 シオンに住む者は言え。『私と私の肉親になされた暴虐が、バビロンに
降りかかれ』と。エルサレムは言え。『私の血がカルデアの住民に注がれよ』
と。』

言え＝◀ 559. Amar (אמר)(アマール) 5,308 回▶言う、発声する

51:41 ああ、バビロンは攻め取られ、全地の誉れであった者は捕らえられた。
ああ、バビロンは国々の間で恐怖のもととなった。

誉れ＝◀ 8416. tehillah (תהלה)57 回▶ 賛美、賛美の歌

51:50 剣を逃れた者よ、行け。立ち止まるな。遠くから【主】を思い出せ。エ

ルサレムを心に思い浮かべよ。

51:60 エレミヤはバビロンに下るすべてのわざわい、すなわち、バビロンについて記された、これらすべてのことばを一つの書物に記した。

51:61 エレミヤはセラヤに言った。「あなたがバビロンに入ったときに、これらすべてのことばをよく注意して読み、

51:62 こう言いなさい。『【主】よ。あなたはこの場所について、これを滅ぼし、人から家畜に至るまで住むものがないようにし、永遠に荒れ果てた地とする、と語られました。』

51:63 そしてこの書物を読み終えたら、それに石を結び付けて、ユーフラテス川の中に投げ入れ、

51:64 こう言いなさい。『このように、バビロンは沈み、浮かび上がれない。わたしがもたらすわざわいを前にして。彼らは力尽きる。』ここまでが、エレミヤのことばである。

言いなさい = ◀ 559. Amar (אמר)(アマール) 5,308 回 ▶ 言う、発声する